

どっと原価 NEO シリーズ サーバー入替マニュアル

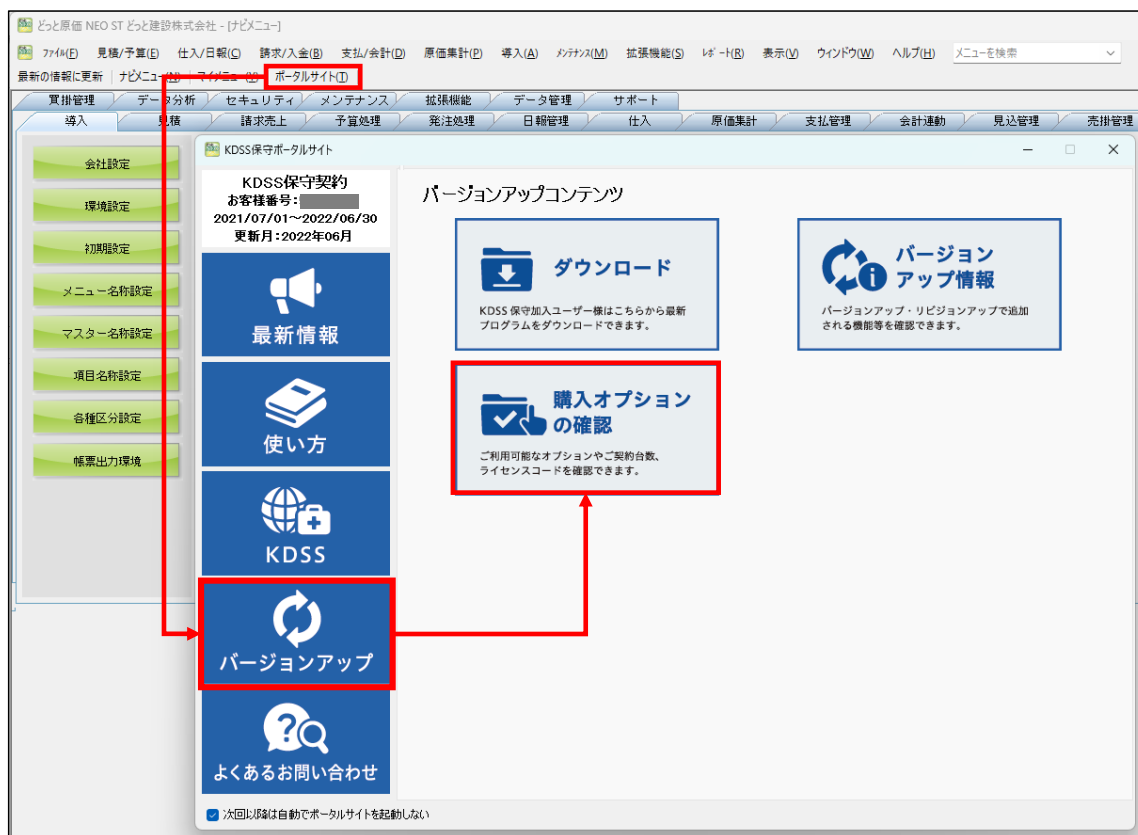
本マニュアルでは、サーバー入替の手順を説明します。

サーバー入替に必要なもの

- 弊社HPより以下項目をダウンロードします。
[弊社HP KDSS 保守契約ユーザー様ページ](#) > 最新版ダウンロードサイト をご確認ください。
※弊社より発送している DVD からのインストールも可能です。

HP	DVD の場合
『SQLServer20●●●』をダウンロード	SQLServer インストール DVD
『どっと原価 NEO(オンプレ) V●.●●●』をダウンロード	どっと原価 NEO シリーズ インストール DVD
『インストールマニュアル』をダウンロード	どっと原価 NEO シリーズ インストールマニュアル

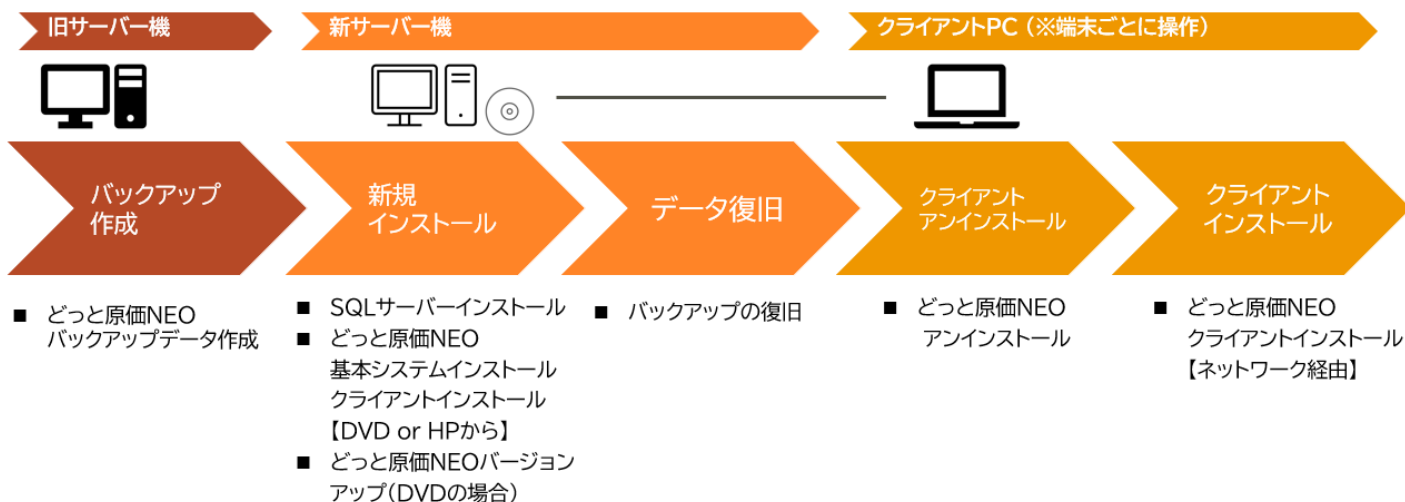
- 『どっと原価 NEO シリーズ』インストール時にライセンス登録が必要です。
現在お使いの『どっと原価 NEO シリーズ』にログイン後、ポータルサイト > バージョンアップ > 購入オプションの確認 よりご確認ください。
ライセンス表の「お客様番号」～「契約クライアント数」をメモしてください。



- コピー媒体 (USB メモリ等)
旧サーバーのデータバックアップを取得し、新サーバーにデータを復旧する際にあると便利です。

サーバー入替手順

I. サーバー入替手順



サーバー入替手順

【旧サーバー機】 データバックアップを作成

- ① 『どっと原価NEOシリーズ』のバックアップデータ作成

【新サーバー機】 SQLサーバーインストール

- ② SQL Server のインストール (※最新バージョンをインストール)
※他ソフトで使用しているデータベースが入っている場合もインストールが必要です。

【新サーバー機】 基本システムのインストール

- ③ 『どっと原価NEOシリーズ』セットアップ (インストール)
- ④ 『どっと原価NEOシリーズ』バージョンアップ (※DVD からインストールする場合)

【新サーバー機】 データ復旧

- ⑤ 『どっと原価NEOシリーズ』のデータ復旧

【クライアント機】 クライアントのアンインストール

- ⑥ クライアントのアンインストール

【クライアント機】 クライアントの新規インストール

- ⑦ クライアントセットアップ (インストール)

【旧サーバー機】 基本システムのアンインストール

- 【補足】 『どっと原価NEOシリーズ』のアンインストール
※必要に応じて旧サーバーの『どっと原価NEOシリーズ』をアンインストールします。

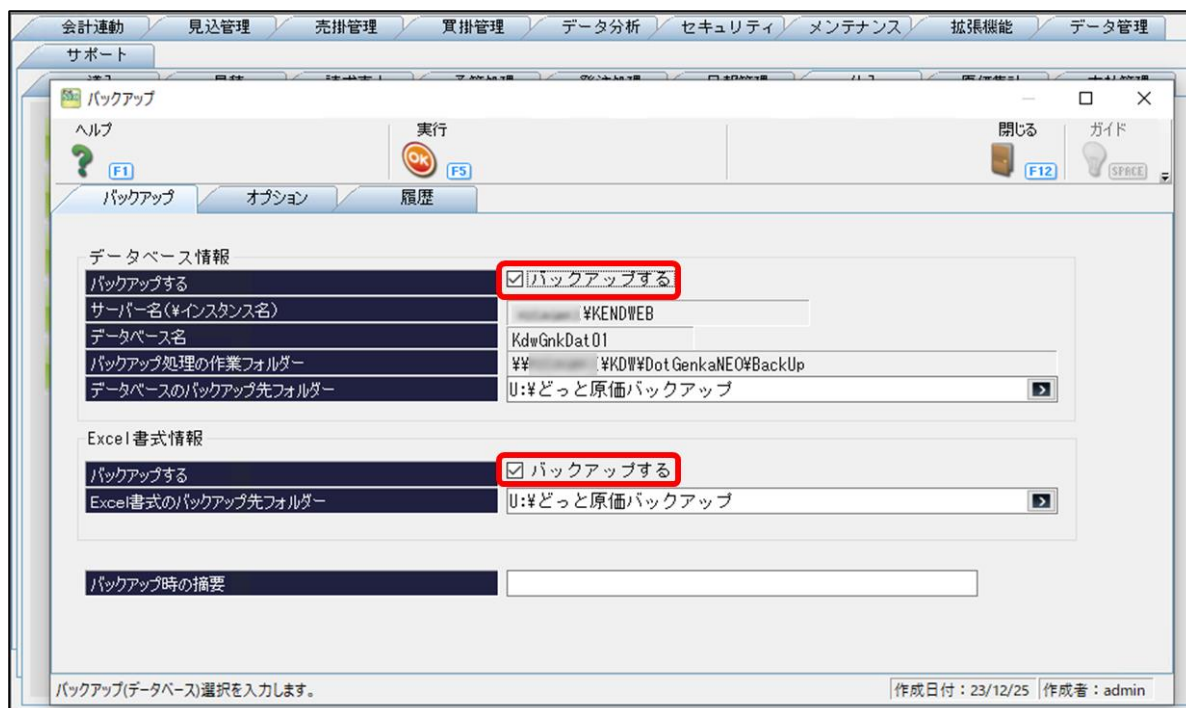
旧サーバー機の操作

I. バックアップ作成

1. 『どっと原価 NEO シリーズ』を使用している全ての端末を終了してください。
※手順終了まで使用しないように各端末使用者へご連絡ください。
2. 旧サーバー機で『どっと原価 NEO シリーズ』を起動します。
3. バックアップをとりたい会社データにログインします。
4. ナビメニューの【データ管理】-[データバックアップ]を選択します。



5. 「バックアップ」画面の「バックアップ」タブで、「データベース情報」と「Excel 書式情報」の「バックアップする」にチェックをつけます。



6. 「データベースのバックアップ先フォルダー」と「Excel 書式のバックアップ先フォルダー」でバックアップの保存先を設定します。

※バックアップ先フォルダーは、新サーバー・旧サーバーのどちらからもアクセス可能な共有フォルダや、USBなどを推奨します。

データベース情報

バックアップする	<input checked="" type="checkbox"/> バックアップする
サーバー名(¥インスタンス名)	¥KENDWEB
データベース名	KdwGnkDat 01
バックアップ処理の作業フォルダー	¥¥ ¥KDW¥Dot GenkaNEO¥BackUp
データベースのバックアップ先フォルダー	¥¥Share¥どっと原価バックアップ

Excel 書式情報

バックアップする	<input checked="" type="checkbox"/> バックアップする
Excel書式のバックアップ先フォルダー	¥¥Share¥どっと原価バックアップ

バックアップ時の摘要

バックアップ(データベース)選択を入力します。 作成日付: 23/12/25 作成者: admin

7. 設定が完了したら、「実行」をクリックします。確認を促すメッセージが表示されましたら「はい」で進みます。

実行

バックアップ(データベース)選択を入力します。 作成日付: 23/12/25 作成者: admin



バックアップデータは、会社データごとに作成します。

会社データが複数ある場合は、手順3～7を会社データごとに実施ください。

Excel 書式はどの会社データでも同じ書式を使用しているため、初めの1社のみ実施すればバックアップを取得できます。

新サーバー機の操作

I. SQL サーバーのインストール



新サーバーでインストールを行う前に

- アンチウイルスソフトの停止
SQL サーバーおよび『どっと原価 NEO シリーズ 基本システム』のインストールを行う前に、アンチウイルスソフトを停止してください。
インストール後は、アンチウイルスソフトを再開できます。
- その他ソフトウェアの停止
SQL サーバーおよび『どっと原価 NEO シリーズ 基本システム』のインストール後、サーバー機の再起動が必要となるため、予め稼働中のソフトウェアを終了してください。

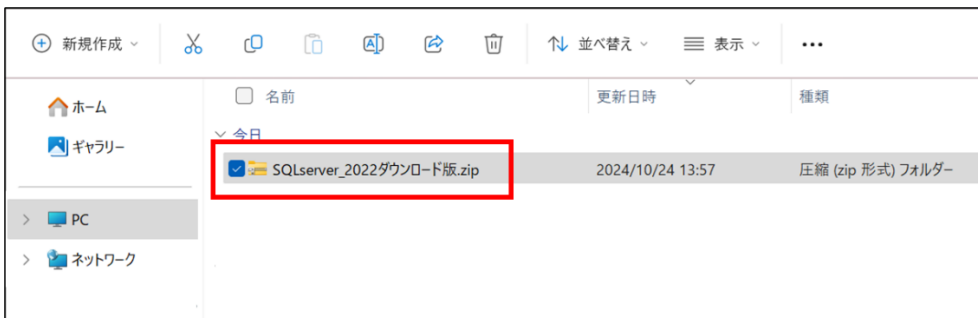
【1】 データベースのインストール

新サーバー機に SQLServer をインストールします。

1. HP の「SQLServer20●●」の「クリックしてダウンロード」から、ファイルをダウンロードします。

商品名	サイズ	更新日	
どっと原価 NEO(オンプレ) V5.10	約451MB	25/01/21	インストール / マニュアル 動画(サーバー) / 動画(クライアント)
どっと原価 NEO(オンプレ) V5.10 ※サーバー入替でSQL2016以前の有償版をご利用の場合	約451MB	25/01/21	クリックしてダウンロード
SQLServer2022	約280MB	24/10/22	クリックしてダウンロード

2. ダウンロードした圧縮ファイルを展開します。



3. 「45」フォルダから「DotGenkaNEOSetupDatabase.exe」をクリックして起動ください。



名前	更新日時	種類
▼ 今日		
DotGenkaNeoSetupDatabase.exe	2024/10/24 14:06	アプリケーション
GrapeCity.Framework.PlusPak.v22.dll	2024/10/24 14:06	アプリケーション拡張
GrapeCity.Win.PlusPak.v70.dll	2024/10/24 14:06	アプリケーション拡張
NEO_Arg.xml	2024/10/24 14:06	Microsoft Edge HTM...
ja	2024/10/24 14:06	ファイル フォルダー

4. 『SQL Server2*** Express』をクリックし、インストールを進めます。

SQLServer は左から新しい順に表示されます。
最新版のインストールを推奨します。



※『どっと原価 NEO シリーズ』SQLServer インストール DVD からインストール可能です。

※SQLServer の詳しいインストール手順は、別冊「どっと原価 NEO シリーズ インストールマニュアル p.4～」をご確認ください。



SQLServer の有償版をご利用の場合

SQLServer の有償版 (Enterprise/Standard) をご利用の場合は、別冊「どっと原価 NEO シリーズ インストールマニュアル p.62～」をご確認ください。

【2】 『どっと原価 NEO シリーズ』を別のコンピューターから使用する際の設定

『どっと原価 NEO シリーズ』を別のコンピューターから使用する場合は、「Windows ファイアウォール」の機能によりデータベースへの接続がブロックされないように、TCP/IP の設定とファイアウォールの設定を行います。

※詳しい操作手順は、別冊「どっと原価 NEO シリーズ インストールマニュアル p.18」をご確認ください。

II. 基本システムのインストール

【1】 基本システムの新規インストール

1. HP の「どっと原価 NEO (オンプレ) V●.●●」の「インストール」をクリックしてダウンロードします。

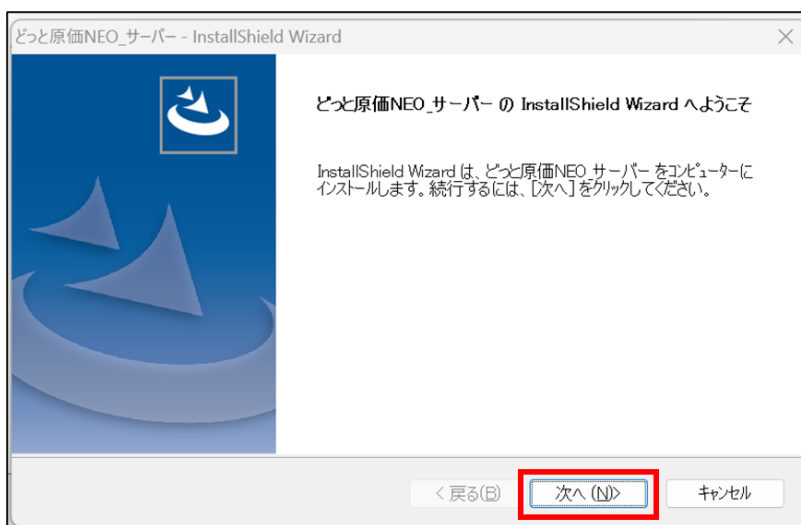
商品名	サイズ	更新日	
どっと原価 NEO(オンプレ) V5.10	約451MB	25/01/21	インストール / マニュアル 動画(サーバー) / 動画(クライアント)
どっと原価 NEO(オンプレ) V5.10 ※サーバー入替でSQL2016以前の有償版をご利用の場合	約451MB	25/01/21	クリックしてダウンロード
SQLServer2022	約280MB	24/10/22	クリックしてダウンロード

2. 「NEO_Server_Setup.exe」を実行します。



3. 「どっと原価 NEO_サーバー InstallShield Wizard」の画面が表示されるので、「次へ」をクリックしインストールを進めてください。

インストール時にライセンス番号の登録が求められるため、ライセンス表をご準備ください。



※ダウンロードがうまくいかない場合は、本マニュアル p.14～をご確認ください。

※詳しい操作手順は、別冊「どっと原価 NEO シリーズ インストールマニュアル p.31～」をご確認ください。

※『どっと原価 NEO シリーズ』インストール DVD からインストール可能です。



『どっと原価 NEO シリーズ』インストール DVD からインストールする場合

DVD からインストールする場合は、どっと原価 NEO 基本システムのインストール後、HP の「どっと原価 NEO (オンプレ) V●.●●」の「インストール」より、最新バージョンへアップデートを行ってください。

アップデートの詳しい操作方法は HP の「どっと原価 NEO (オンプレ) V●.●●」の「マニュアル」をご確認ください。



SQLServer2016 以前の有償版をご利用の場合

SQLServer2016 以前の有償版(Enterprise/Standard)をご利用の場合は、以下手順でどっと原価 NEO 基本システムのインストールを行ってください。

- ① 以下の「クリックしてダウンロード」からファイルをダウンロード
- ② 「どっと原価 NEO(オンプレ)V●.●.●」の「インストール」より、最新バージョンへアップデートを行ってください。
- ③ アップデートの詳しい操作方法は「マニュアル」をご確認ください。

商品名	サイズ	更新日	
どっと原価 NEO(オンプレ) V5.10	約451MB	25/01/21	② インストール / マニュアル 動画(サーバー) / 動画(クライアント)
どっと原価 NEO(オンプレ) V5.10 ※サーバー入替でSQL2016以前の有償版をご利用の場合	約451MB	25/01/21	① クリックしてダウンロード

【2】 環境設定 (Windows へのログインユーザーにパスワードを設定しない場合)

Windows へのログインユーザーにパスワードを設定しない場合は、新サーバー機の「ローカルセキュリティポリシー」にて、設定を変更する必要があります。

《OS》

Windows11/Windows10/ Windows Server 2022/2019/2016

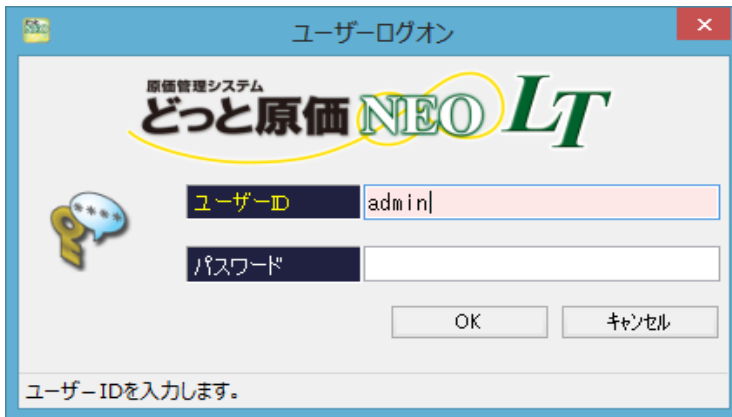
※詳しい操作手順は、別冊「どっと原価 NEO シリーズ インストールマニュアル p.52」をご確認ください。

III. データ復旧

【1】 データ復旧

旧サーバー機で取得したバックアップデータを、新サーバーに復旧します。

1. 『どっと原価 NEO シリーズ』を起動し、会社データにログインします。



2. ナビメニューの【データ管理】-[データ復旧]を選択します。



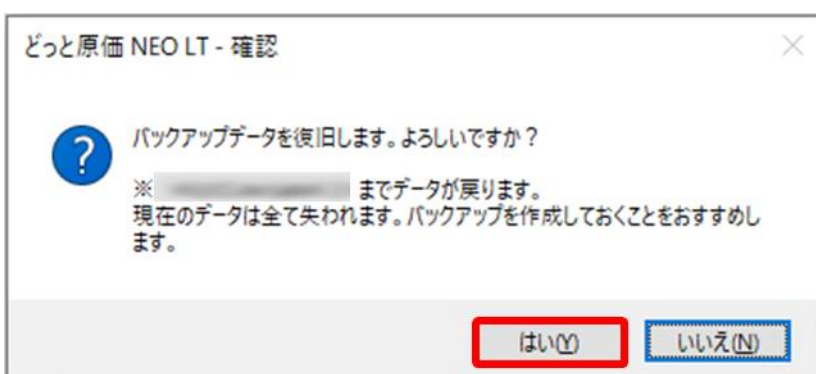
3. 「データ復旧」画面の「データベース復旧」タブの「バックアップのフォルダー選択」でP3～4 で作成したバックアップデータの保存先フォルダーを選択します。
 会社の備考欄も復旧する場合は、「会社備考復旧モード」にチェックを付けます。



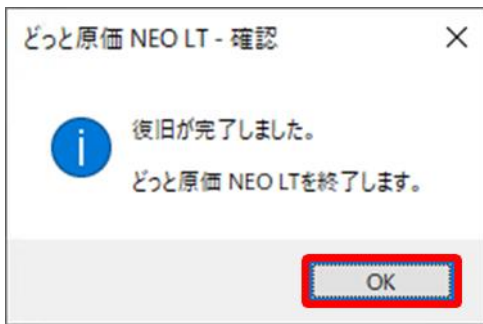
4. バックアップファイル名と、復旧先の会社データ(会社名:どっと建設株式会社、備考:新規データ)を選択し、「実行」をクリックします(※会社データを選択すると、背景が青色になります。)



5. 「実行」を選択すると右図の確認メッセージが表示されます。「はい」をクリックして、データ復旧処理を開始します。



6. データ復旧が完了すると、右図のメッセージが表示されます。
「OK」を選択すると、『どっと原価 NEO シリーズ』が終了するので、その後再起動してください。



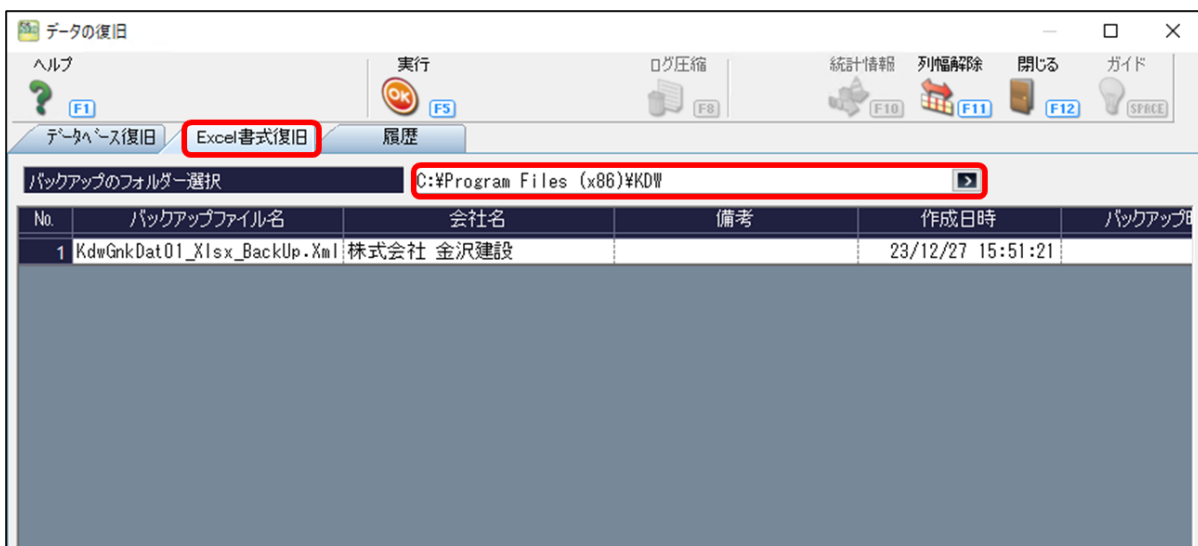
データ復旧は、会社データごとに行います。
会社データが複数ある場合は、手順 2~6 を会社データごとに実施ください。

【2】 Excel データ復旧

1. ナビメニューの【データ管理】-[データ復旧]を選択します。



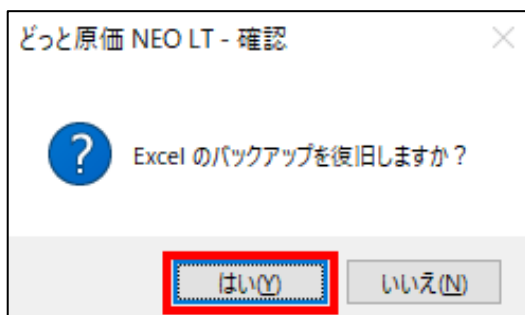
2. 「データ復旧」画面の「Excel 書式復旧」タブの「バックアップのフォルダー選択」で P3~4 で作成したバックアップデータの保存先フォルダーを選択します（「バックアップのフォルダー選択」を行うとバックアップファイルが表示されます。）



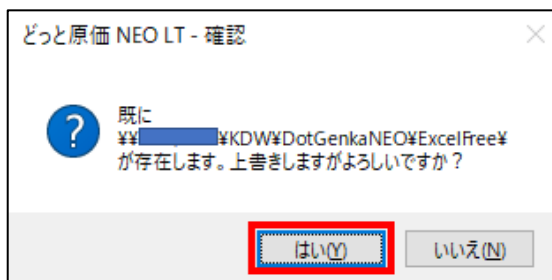
3. 復旧したいバックアップデータを選択し、「実行」をクリックします。
(※バックアップファイルを選択すると、背景が青色になります)



4. 以下の確認メッセージが表示されます。
「はい」をクリックすると、Excel データ復旧処理が開始されます。



5. 以下の確認メッセージが表示されたら「はい」をクリックして復旧処理を完了させます。
その後、Excel 書式が復旧されているかご確認ください。



Excel 書式はどの会社データでも同じ書式を使用しています。
そのため、会社データが複数ある場合も、1 社目の会社データにて Excel データ復旧を行えば、
その他の会社データにおいても復旧した書式を使用できます。

クライアント PC の操作

I. クライアント PC 基本システムのアンインストール、インストール

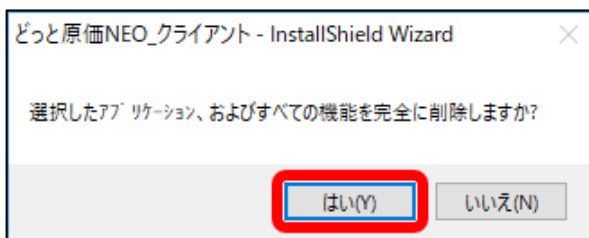
各クライアント PC で『どっと原価 NEO シリーズ』をアンインストール、インストールを行います。

1. 「コントロールパネル」-「プログラムと機能」または「プログラムのアンインストール」から「どっと原価 NEO クライアント」を削除します。

「どっと原価 NEO クライアント」を選択して右クリックして「アンインストール」を選択します。



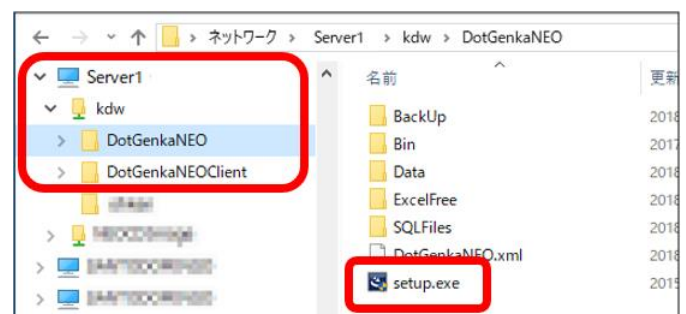
2. 以下のダイアログボックスが表示されましたら、「はい」で削除をおこないます。



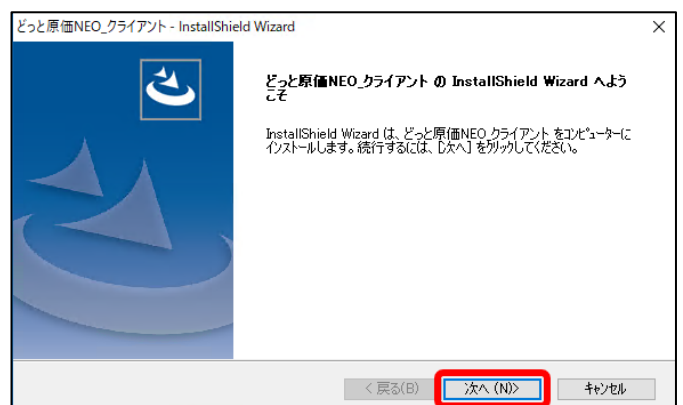
以上でクライアント機からの『どっと原価 NEO シリーズ』 アンインストールは完了です。

引き続き、新サーバーの共有フォルダから、『どっと原価 NEO シリーズ』をインストールします。

3. クライアント PC で、ネットワークコンピュータからコンピュータ名で、基本システムサーバーインストール時に自動作成された「KDW」のフォルダを開きます。
「DotGenkaNEO」フォルダの「Setup.exe」をダブルクリックすると、クライアントセットアップが始まります。



4. 「どっと原価 NEO_クライアント InstallShield Wizard」の画面が表示され、クライアントセットアップが始まりますので、インストールを進めてください。
※詳しい操作手順は、別冊「どっと原価 NEO シリーズ インストールマニュアル p.43～」をご確認ください。



補足情報

【補足1】基本システムのアンインストール

必要に応じて旧サーバーの『どっと原価 NEO シリーズ』をアンインストールします。

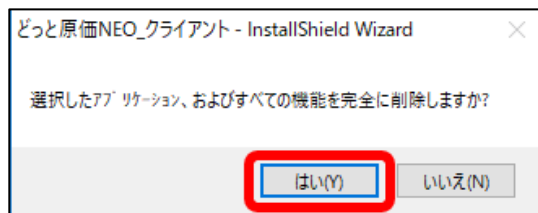
1. 「コントロールパネル」-「プログラムと機能」または「プログラムのアンインストール」から以下の3つを順番に削除します。



2. 「どっと原価 NEO クライアント」を選択して右クリックして「アンインストール」を選択します



3. 以下のダイアログボックスが表示されたら、「はい」を選択します。



4. 同様に「どっと原価 NEO サーバー」、「どっと原価 NEO_Excel 書式(標準書式)」に対し、削除を行うと、サーバー機からの『どっと原価 NEO シリーズ』アンインストールが完了いたします

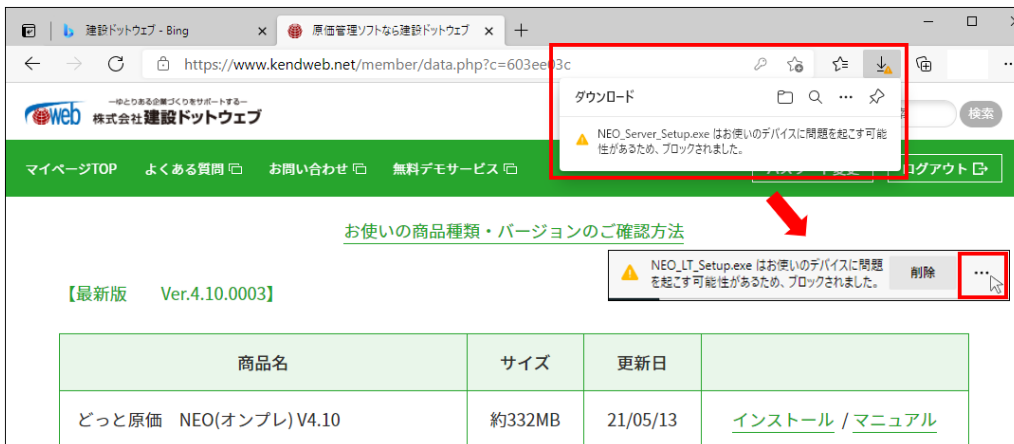
その他、必要に応じて旧サーバーの SQLServer の停止または削除を行ってください。

【補足 2】ダウンロード時のセキュリティ対応

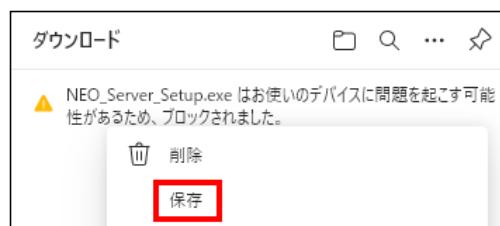
弊社 HP からどっと原価 NEO シリーズの各実行ファイルをダウンロードする際に IE (インターネットエクスプローラー) を使用している場合は、セキュリティ設定によって、警告メッセージが出る可能性があります。以下をお試しください。

① Microsoft Defender SmartScreen による制御

「NEO_Server_Setup.exe はお使いのデバイスに問題を起す可能性があるため、ブロックされました。」というメッセージが表示された場合は、メッセージの右側にカーソルをあわせ、「⋮」をクリックします。



「保存」をクリックします。



「詳細表示」をクリックし、「保持する」をクリックします。



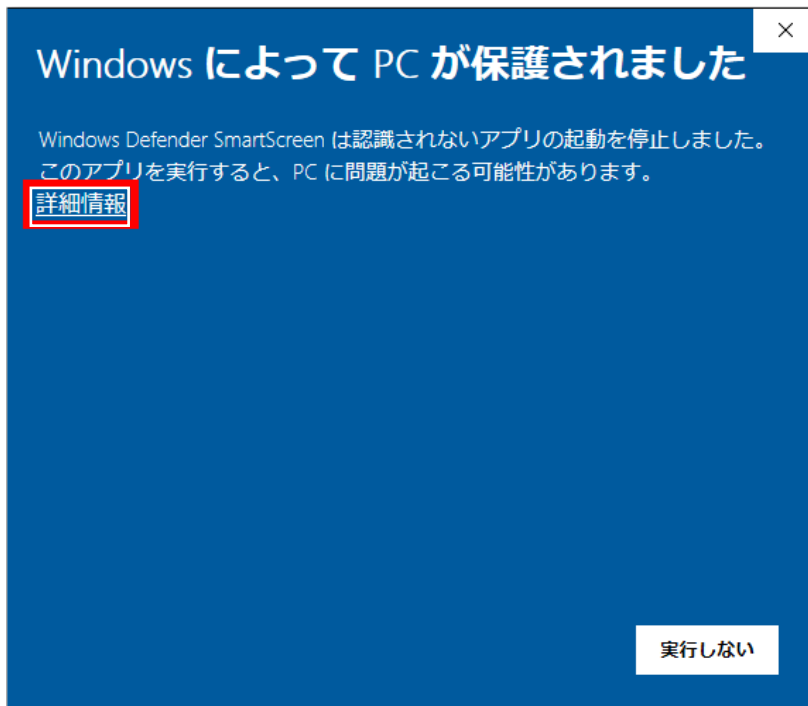
ダウンロードが完了したら、「ファイルを開く」をクリックします。



「Windows によって PC が保護されました」というメッセージが表示されるので、「詳細情報」をクリックし、「実行」をクリックします。

② Windows Defender SmartScreen

「Windows によって PC が保護されました」というメッセージが表示された場合は、「詳細情報」をクリックし、「実行」をクリックしてください。



③ SmartScreen Application Reputation

「NEO_LT/ST/EX_Setup.exe はダウンロードしたユーザー数が少ないため、PC に問題を起こす可能性があります。」というメッセージが表示された場合は、「操作」をクリック⇒「その他のオプション」をクリック⇒「実行」をクリックしてください。

